

## 2025 年度第一回 JARR 幹事会議事録

日 程：2025 年 3 月 11 日（火）16:00～16:50

場 所：Microsoft Teams によるオンライン開催

参 加 者：高橋憲司、中川清子、島田義也、原田浩、飯塚大輔、長谷川正俊、三浦雅彦、  
保田浩志、立石宇貴秀、石川仁

### 審議事項

なし。

### 報告事項

#### I JARR の活動について

- (1) アジア放射線研究連合（AARR）への会費支払いについて、AARR から JARR に対し、2018 年以降の未請求分 4,200 USD の会費の請求があった。審議の結果、①日本だけでなく加盟する他国への会費徴収を積極的に行うこと、②2025 年大会が終了後、AARR 事務局が日本から移ることになるが、事務機能が確実に引き継がれていくよう徹底すること、そうでなければ 4,200 USD は 2025 年 ACRR 開催費補助として支出し、継続的な会費の支払はしないこと、の了承をもって支払うこととなった。後日、田代聡 AARR 会長より上記了承する旨、連絡を受けたのちに、支払いを行った。
- (2) 学会連携企画セッション等開催助成制度の適用について、日本放射線影響学会第 67 回大会での日本放射線腫瘍学会との合同企画「放射線治療の現状と生物学的評価」を開催するにあたり、学会連携企画セッション等開催助成制度への応募があった。審議の結果、承認された。
- (3) 2024 年 6 月に IARR 定款の改定について、JARR に確認依頼があった。この改定は IARR 加盟団体が 4 年間で会員数が大きく変わる場合、会費の算定に影響することから Council で随時審議して変更を決定できる事と、Councilor for Epidemiology の新設である。審議の結果、承認された。なおこの新しい定款に基づき、Councilor for Epidemiology の推薦依頼があり、小笹 晃太郎 先生（京都府立医科大、放射線影響学会所属）を推薦した。IARR での投票の結果、小笹先生が当選された。
- (4) アジア放射線研究会議（ACRR）2025 で募集のあった AARR Awards について、JARR 構成学会に候補者推薦を依頼した。
- (5) 2024 年度の JARR 第一回幹事会において、現状では積極的に誘致すべき動機付けが見当たらないが、JARR 構成学会に確認することが方針として示された。
- (6) JARR ホームページはブルーリッジ株式会社に外部委託して運用している（<https://www.jarr.jp/>）。「お知らせ」に JARR 構成学会の年会などの情報を掲載しており、2025 年以降の情報にアップデート予定である。

## II その他

- (1) ACRR2025 は、日本放射線影響学会第 68 回大会との合同大会で 2025 年 10 月 23 日（木）～26 日（日）に広島国際会議場（広島市）にて開催予定。
- (2) 国際放射線研究会議（ICRR）2027 は、Brno（ブルノ、チェコ）で 2027 年 6 月に開催予定。

## III 会計・監査報告

2024 年度会計報告と監査報告がなされた。

## その他

- ・ AARR Awards の推薦について、3 月 7 日までの期日で募集を行ったが、期間を延長し、追加で募集することが承認された。また、候補者の選考にあたり、期間を延長したことによる不利益ができるだけ生じないような方法を検討していくこととした。

以上